様式第３号（第８条関係）

年　 月　 日

東かがわ市長　　様

　　所　在　地

　　名　　　称

　　代表者氏名

誓　約　書

当社は、下記の事項について誓約します。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。なお、東かがわ市ソーシャルビジネス・チャレンジ補助金に関する報告及び立入調査について、東かがわ市から求められた場合には、それに応じるとともに、関係機関に照会することについて承諾します。

記

１ 東かがわ市ソーシャルビジネス・チャレンジ補助金交付要綱第４条の補助対象者に該当します。

２　法人等（法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法令（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）でありません。法人等の役員等（法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）でありません。

３ 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていません。

４ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していません。

５ 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有していません。

６　申請書及び添付書類の内容に偽りはありません。

年 　 月 　 日

東かがわ市長　　様

名　　称

代表者職・氏名